





朝7時45分、朝やちりとり、ごみ袋などを手に、吹上公園の一帯に現れる木下建設(株)名古屋支店の社員たち。会社の玄関からはじまり、道路脇や駐車場、公園の入り口にいたるまで清掃活動を行います。ごみを拾うだけでなく、草抜きをする人も。始業時間の8時までに「ボランティア袋」はごみでいっぱいになります。

木下建設(株)名古屋支店が朝の清掃活動を始めたのは、3年ほど前。当時、環状線沿いに会社がありました。タバコの吸い殻や落ち葉が目についた春

の日以外は毎朝始業前に、社員総出で清掃をしていました。

地域の住民には「朝、掃除をしている会社」として知られ、「ごくろうさま！」と声をか

けられることがあるそうです。地域の方との

さりげない会話で、地域に根ざした企業としての実感が湧いてま

す。社員の皆さん、1日の始まりを清掃

でウォーミングアップしながら、コツコツと

地域に貢献する活動を続けています。

日井支店長が、見かねて掃除をしたのがきっかけです。今では、雨の日以外は毎朝始業前に、社員総出で清掃をしています。

地域の住民には「朝、掃除をしている会社」として知られ、「ごくろうさま！」と声をか

けられることがあります。地域の方との

お寄せいただいた募金は、愛知県共同募金会でまとめられ、児童とその家族が交

り始めたらよいから

です。

（表1 参照）

昭和区手をつなぐ始まり、地域のふれあいが

あります。



